

# メロングリソディン

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2015年3月26日
タイトル	エビデンスのある素材 特集		
<div data-bbox="1235 837 1358 1317" style="text-align: center;"><b>ニュートリション・アクト 「メロングリソディン」</b></div> <div data-bbox="1171 1016 1214 1317" style="text-align: center;"><b>SOD誘導など確認</b></div> <p data-bbox="963 837 1123 1361">健康食品・化粧品のみならず、EM製造や、素材の輸入販売などを行うニュートリション・アクト（本社：東京、石川雅仁CEO、☎03-5475-1731）が提案する、メロン由来の抗酸化健康食品素材「メロングリソディン」については、ヒト臨床試験結果を含めた12報の査読付き論文発表がなされている。米国では複数の機能性表示が可能となっている。同社では新制度において、米国で受理されている表示の内、「SOD誘導」「乳酸蓄積抑制」などの機能性表示が可能になるとみている。</p> <p data-bbox="804 837 963 1361">南仏産メロン由来のSODから特許製法で作られた「メロングリソディン」は、体内の3つの抗酸化酵素（「SOD」「グルタチオンペルオキシターゼ（GPX）」「カタラーゼ」）を誘導することが、試験で確認されている。</p> <p data-bbox="644 837 804 1361">抗酸化酵素の誘導を通じて、抗疲労から関節症対応、学習能力向上、美容分野まで、幅広く作用を発揮する。</p> <p data-bbox="485 837 644 1361">臨床試験や動物試験などのエビデンスに基づき、米国では「SOD誘導」「抗酸化酵素の産生促進」「乳酸蓄積抑制」「免疫機能の維持サポート」「酸化ストレスからの細胞の健康保護」など複数の機能性表示が認められている。</p> <p data-bbox="325 837 485 1361">国内の新制度では、「SOD誘導」「乳酸蓄積抑制」など複数の機能性表示が可能になると期待している。</p> <p data-bbox="293 1128 325 1361">男女150人を対象に</p> <p data-bbox="1011 1384 1267 1637">した臨床試験では、アンケート調査を実施。「活力が出た」「筋肉痛が減った」「運動後の疲労が改善された」「睡眠の質が改善された」など、QOLの改善を体感する人が多かった。</p> <p data-bbox="580 1384 1011 1637">疲労を計る指標の一つである「乳酸値」についてもデータを取得。44人の健常者を対象にした4週間の試験では、摂取してもらった前後に激しい運動負荷（サイクリングかトレッドミル）を実施、運動前後の血中の乳酸値の変化を調べた。その結果、グリソディン経口摂取群では、運動後の血中乳酸値の上昇抑制作用が確認された。</p> <p data-bbox="293 1384 580 1637">同社では、キャットクローの熱水抽出エキス「AC-11」についても、機能性表示が可能になるとみている。同素材については、「DNA修復」を示す臨床試験データが、査読付きの学術誌に掲載されているという。</p>			